

いじめを速やかに解消した事例14（高等学校第2学年女子）

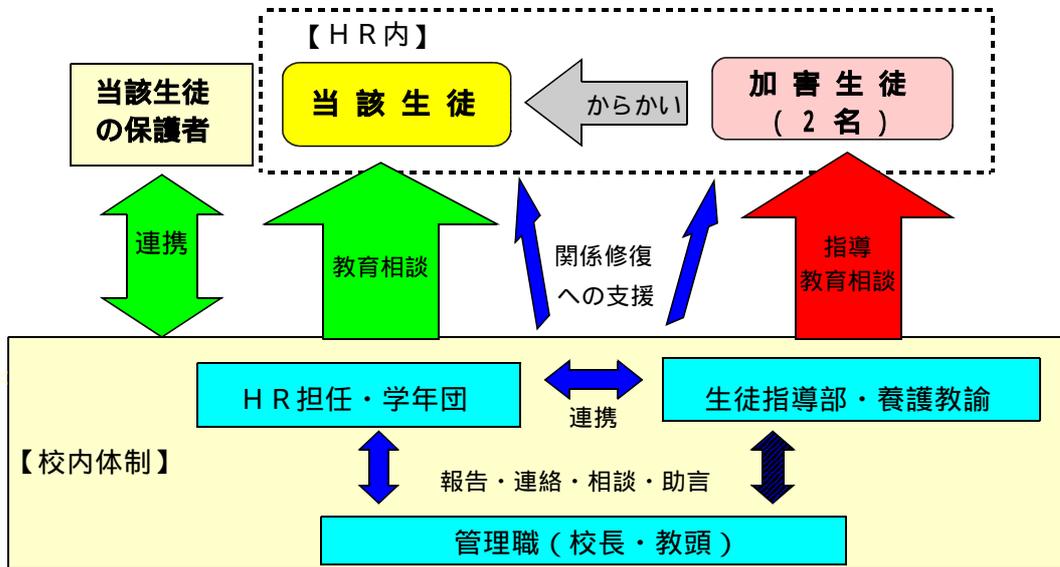
～ 全教職員による組織的な対応～

問題の把握

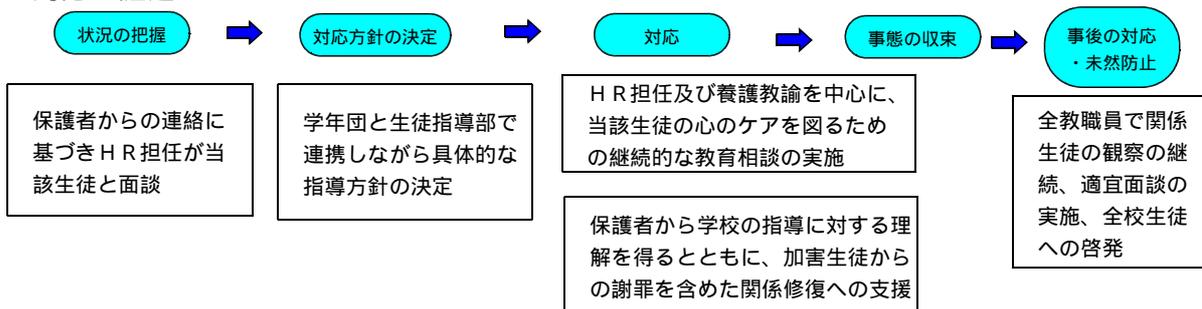
当該生徒の保護者から、学校内でいじめを受けているとHR担任に連絡があった。当該生徒に対し、HR担任が面談したところ、同じHRの女子生徒2名から、からかいを受けているといういじめの事実を確認した。

対応状況

いじめの関係図及び対応図



対応の経過



いじめの問題を速やかに解消するためのポイント

- ・ HR担任だけに任せることなく、管理職をはじめ学年団や生徒指導部等が連携し、情報を共有し、速やかに対応すること。
- ・ 保護者ときめ細かく情報交換を行うなど連携し、適切な対応を図ること。
- ・ 普段からHR内の人間関係を把握するとともに、いじめを許容しない雰囲気づくりを行うこと。